

◇—————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.156 2025/1/15
◇—————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—————★

- [1] 【三役コラム】 航空神社
- [2] 【お知らせ】 「多発機ヘリコプターの離着陸」動画の公開について
- [3] 【お知らせ】 2024 年度 JAPA 北海道支部総会兼交流会のご案内
- [4] 【お知らせ】 採用情報
- [5] 【VOICES FEEDBACK】
 - <①>不親切な Pushback 指示
 - <②>夜間飛行訓練
- [6] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開
- [7] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内
- [8] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [9] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★—————

- [1] 【三役コラム】 航空神社
会長 進 俊則

★—————

会長の進です。
今年も宜しく願い致します。

さて、皆さんは新橋にある航空神社をご存知でしょうか。
地下鉄内幸町駅の近く、航空会館 9F の屋外と言いますか屋
上に鎮座されており、参拝時間はありますが、どなたでも
お詣り可能です。(エレベーターで直接 9F へ)

歴史は古くて、昭和 6 年に明治神宮社殿御造営の残木を拝受し建立されました。航空殉職者、航空功労者を霊爾簿に書き入れ祭神とし、霊爾簿総数は 6,367 柱になるそうです。

羽田空港の羽田航空神社は、ここの分霊になります。現在は航空平安祈願祭の神社として、航空関係者や旅行者の安全を祈願しています。また、航空業界の就職を目指す方をはじめ、空の安全＝落ちないと、受験合格祈願も多いとか。

因みに御守りや御朱印もあります。毎年 1 月に新年祭、9 月 20 日の空の日に例大祭が行われます。

航空業界の存立基盤は言うまでも無く安全です。『人事を尽くして天命を待つ』という言葉もありますが、努力をして天命を待つ間、ちょっと寄って参拝してみても如何でしょうか。

決して安全の神頼みではありません、あくまでも御礼参りです。



[2] 【お知らせ】「多発機ヘリコプターの離着陸」動画の公開について



この動画は多発ヘリコプターの基本的な構造とその操縦について紹介し、次に飛行機の離着陸とは大きく異なる Category A Operation という運航について解説します。

Category A Operation とは、多発ヘリコプターの離着陸時に片方のエンジンが故障した場合でも安全に運航できる方式で、離陸時においてはホバリング後に後進上昇のち前進するなど、数種類の運航形態があります。

動画を通じ、多発ヘリコプターの特異な運航を知っていただき、目視間隔の設定の理解など、安全かつ効率的な運航、管

制の一助としてください。

動画はこちらからご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=KVk_xN0w1ek



[3] 【お知らせ】 2024 年度 JAPA 北海道支部総会兼交流会のご案内



初春の候、皆様方に於かれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、2024 年度北海道支部総会兼交流会を下記の通り行いますので、ご参加賜りたくご案内申し上げます。

日 時：令和7年3月1日 18:00～20:00

場 所：三川屋会館 札幌市中央区南3条西5丁目17

TEL 011-231-7400 または 050-5485-8703

対 象：会員及び会員同伴の会員以外の方（何名でも可）

参加費用：6,000円（当日のお支払いとなります。）

※準備の都合上、2月14日までに申し込みをお願いいたします。

参加申し込みは、こちらよりお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfo48mIKCRRZbEdMfnoBuXRa3ZE1iquzbdW2MseuZaNhgiA-g/viewform>

お問い合わせ：支部長 大関 春樹

090-8428-3950 oozeki@japa.or.jp



[4] 【お知らせ】 採用情報



・航空局任期付職員（客室監査）



[5] 【VOICES FEEDBACK】

<①>不親切な Pushback 指示

<②>夜間飛行訓練



① [概要] 成田空港 Spot 68 からの Pushback で“HDG West”を指示されたが理解できず、Ramp Control に 4 回確認会話を試みたが、正しい Pushback 指示の内容を教えてもらえることはなかった。

[詳細] T/O Briefing では特殊な Pushback について Route Manual に記載はなく、S7 Gateway へ向ける HDG North または S3 Gateway から出る HDG South の指示が予想されることを共有した。Pushback を Request したところ、“HDG West”の指示がきた。Spot68 はほぼ HDG West に向いており、このまま後方への Pushback は不可能であるので“Confirm HDG North”と Ramp Control に確認したところ、また“HDG West”の指示のみ。心理的に再確認への圧力がかかる中言い方を変え、“S7 GWY、S3 GWY のどちらから出るつもりか？”と確認したら“S3 GWY”とだけ指示された。Crew 間では HDG South で T Taxiway 上に Pushback することを共有した。地上担当者には「HDG South」と指示した（HDG West と言われてはいたが、自分としては実施は不可であり誤解ないように言い方を South に変えた）。Pushback 中に突然“Hold Position”の指示がきた。そこで何か指示を誤認している可能性があると思い機長が通信を代わり日本語で、“HDG を South にむけ T TWY 上に Pushback しているが何が間違っているのか？”と確認したところ、“トーイングの地上担当者に聞けばわかる”と言われた。違和感があったが、地上担当者に確認したところ、HDG West の指示は Spot 67 の Abeam で止まるとの返答があった。Ramp Control には

4 回目の確認会話で、“West の指示はわからないので別の言い方できちんと説明してほしい”と伝えたところ、“そこで ENG Start どうぞ”と言われた。最後まで Ramp Control から Pushback の正確な方法を指示してもらうことが叶わず、これでは正確で安全な Pushback はできないと感じた。

☞ VOICES コメント

Ramp Control の指示内容について地上担当者だけが知っている状況は好ましくありません。また Ramp Control も運航乗務員から指示内容の確認があった場合には、“Push Back abeam Spot 67 on T”などより分かりやすい表現を使用していただきたいですね。なお、報告者の所属会社では、Pushback 指示に関して情報共有を行ったそうです。

②夜間飛行訓練における RWY 方向の誤認後席に搭乗して初めての夜間飛行訓練で空港に帰投する際、管制官からは「RWY17Make Circle before Base」の指示がきていた。後席からでは RWY の明かりも見えず、地上が全く見えなかったため、どこを飛んでいるか認識することが難しかった。また、Visual REP 付近に機体が集中することから、外の見張りを積極的に行っており、PF の訓練生が RWY 方向を誤認し、反対側滑走路方向の場周経路へ進入していることに気が付かなかった。夜間飛行訓練では普段（の訓練生）とは違う編成と教官でフライトしていたため、Approach Procedure の内容が少し違い、Approach & Landing Briefing で PF の訓練生からの詳しい Callout がなかった。私自身も多用している RWY35 への進入であると勝手に思い込んでしまったので、後席からの経路誤認のアサーションができなかった。

☞ VOICES コメント

PF である訓練生は、自分のインテンションを必ず発唱し、コクピット内で情報を共有することが大切です。このことにより、間違った判断・行動に対し適切なアサーションを得られます。



[6] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開



E-Journal を公開致しました。
ぜひご覧ください。

《運航技術委員会》

- ・【JAPA E-Journal 2024-017】ランプ作業の危険性

<https://www.japa.or.jp/e-journal>



[7] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内



【新発売】

- ・ AIM-JAPAN2025 年前期版（日本語）

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>



[8] 【お知らせ】 セミナー・イベント



《航空安全講習会》

1月18日 愛知（HCJ 主催）

2月9日 東京 / ハイブリット形式（来場+オンライン）

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《SRM セミナー》

2月28日 東京 / ハイブリット形式（来場+オンライン）

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《気象庁見学会・G58 または C172S（選択式）
を用いた基本計器飛行・スペシャル VFR 体験および安全セミナー》
2月17日 気象庁 / JAPA FTD 室開催 ※会員限定

<https://www.japa.or.jp/10037>

《第22回小型航空機セーフティセミナー》
セミナーⅠ：2025年2月6日（木）10:00～16:30
セミナーⅡ：2025年2月7日（金）10:00～16:30
東京 / ハイブリット形式（来場+オンライン Zoom）

「一般の実参加」は両日ともに残席わずかです、お申し込みはお早目に。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=6>

★

[9] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐに入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>

★次回の配信は2月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
